



村上市長

高橋 邦 芳

大洗町の皆様、こんにちは。村上市長の高橋 邦芳です。

このたび、大洗町の皆様に私から見た大洗町の魅力、そして村上市についてお話しする機会をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

村上市は新潟県の最北端に位置し、県土の約93%を占める広大な面積を有しています。市域の約85%を森林が占め、日本海に面した約50kmの海岸線には青く澄み渡る日本海、美しい夕景が広がります。中でも、国指定の名勝及び天然記念物「笹川流れ」は、変化に富んだ奇岩など海岸美を誇る景勝地として知られ、幕末の詩人・志士である頼三樹三郎は、「松島はこの美麗ありて此の奇抜なし 男鹿はこの奇抜ありて此の美麗なし」と詠み、その景観の美しさで変化に富んだ地形を称賛しました。

また、毎年7月6日、7日に開催される「村上大祭」は、江戸時代から続く伝統の祭礼であり、今年で393年祭となりました。昨年12月にユネスコ無形文化遺産山・鉾・屋台行事「村上祭の屋台行事」として追加記載されたことで世界からもお認めいただき、ことしの大祭はいつも以上に先人たちへの感謝と後世へ大切に繋いでいく使命感

に気持ちも新たに身の引き締まる思いでありました。

お祭りは地域の歴史や文化を受け継ぐだけでなく、人と人との絆を育み、地域に活力をもたらす大切な存在です。豪華絢爛な屋台が城下町を巡行するこのお祭りを、来年はぜひ大洗町の皆様にもお越しいただき、体感していただければ幸いです。

さて、私自身、これまで何度も大洗町を訪問しておりますが、大洗マリントワーから望む雄大な景色や大洗サンビーチの美しい海岸は、訪れるたびに感動を覚えます。また、アニメ「ガールズ&パンツァー」の舞台として全国に知られ、ファンでもあることから、聖地巡礼を楽しませていただいております。多くのファンを惹きつけているまちづくりも、大洗町ならではの大きな魅力だと感じています。

さらに、海上花火大会やあんこう祭は、地域資源を生かした全国屈指のイベントであり、毎年多くの来場者でにぎわいを見せております。本市もお招きをいただき、海上花火大会に参加した副市長からは、「間近で打ち上がる花火の迫力と美しさに心を打たれ、『ぜひ、また来年も訪れたい』と感じた」とお聞きしています。

あんこう祭では、私自身ステージ上から本市を

略歴

1959年9月11日生まれ。2015年6月に村上市長に就任（現在3期）。併せて、全国スケートボード施設連絡協議会会長、特定地域振興重要港湾活性化協議会会長を務める。
趣味はゴルフと読書。好きな言葉は「A one for all and all one for a one」（一人はみんなのために、みんなは一人のために）。

PRさせていただきましたが、会場を埋め尽くす来場者の熱気と活気に圧倒されました。物産販売にも参加させていただきました。村上の逸品を通じた観光PRにもつながっており、交流人口の拡大という観点からも大変意義のある取組であると考えております。

大洗町では、「住んでよかった、住み続けたい」と実感できるまちづくりを掲げ、地域資源を生かした観光振興や住民との対話を大切にしたい町政を着実に進められています。その取組は町の魅力をさらに高め、多くの人を惹きつける活力あるまちづくりにつながっているものと感じています。

本市と大洗町は平成30年に友好都市協定を締結し、災害対策支援協力に関する覚書を交わしました。令和4年8月に豪雨災害に見舞われた際には甚大な被害を受けましたが、国井町長の力強いリーダーシップのもと大洗町より、いち早く温かいご支援をいただき、大きな励みとなりました。この場をお借りし、改めて心より感謝申し上げます。

今後も両市町がこれまで築いてきた信頼と絆を大切にしながら、交流をさらに深め、ともに発展していくことを心より願っております。

そして、大洗町の皆様に村上市へお迎えできる日を楽しみにしております。

「ソト」から見たおおあらいでは、各界でご活躍の方々から大洗についての寄稿をいただきます。